

## 感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

### 令和3年12月26日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
<b>HIV感染者</b>	<b>合計</b>	18,397	1,057	19,454	2,217	1,535	3,752	20,614	2,592	23,206
	異性間の性的接触	3,307	858	4,165	520	907	1,427	3,827	1,765	5,592
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	13,134	4	13,138	1,061	1	1,062	14,195	5	14,200
	静注薬物使用	47	2	49	31	4	35	78	6	84
	母子感染	18	10	28	8	9	17	26	19	45
	その他 <sup>*2</sup>	436	42	478	93	34	127	529	76	605
	不明	1,455	141	1,596	504	580	1,084	1,959	721	2,680
<b>エイズ患者</b>	<b>合計<sup>*3</sup></b>	8,329	435	8,764	1,083	450	1,533	9,412	885	10,297
	異性間の性的接触	2,434	285	2,719	332	246	578	2,766	531	3,297
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	4,161	3	4,164	242	2	244	4,403	5	4,408
	静注薬物使用	33	4	37	29	3	32	62	7	69
	母子感染	10	3	13	1	6	7	11	9	20
	その他 <sup>*2</sup>	278	26	304	40	18	58	318	44	362
	不明	1,413	114	1,527	439	175	614	1,852	289	2,141
<b>HIV感染者+エイズ患者</b>	<b>合計</b>	26,726	1,492	28,218	3,300	1,985	5,285	30,026	3,477	33,503
<b>凝固因子製剤による感染者<sup>*4</sup></b>		1,422	18	1,440	—	—	—	1,422	18	1,440

\*1 両性間性的接触を含む。

\*2 輸血などに伴う感染例、推定される感染経路が複数ある例を含む。

\*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

\*4 「血液凝固異常症全国調査」による2020年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

### ※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～令和3年12月31日)	447名
エイズ予防法 <sup>*5</sup> に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 <sup>*6</sup>	726名

\*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

\*6 「血液凝固異常症全国調査」による2020年5月31日現在の報告数